

ダイヤモンド就活ナビ2021 先輩が語る就活必勝法
厳選アドバイス100選

内定をもらった先輩方から、ここだけの就活アドバイスを教えてもらいました。

- ①インターンシップ ②自己分析 ③業界・企業研究 ④OB・OG訪問 ⑤筆記試験対策
⑥ESと履歴書 ⑦面接 ⑧学生生活 ⑨公務員・教員 ⑩早めの行動
⑪異なる世代とのコミュニケーション ⑫準備時に知っておくと良いこと ⑬就活中のアドバイス

NO	学部	学科	性別	1. インターンシップ
1	人間科学部	多元心理学科	女性	早めに合同説明会やセミナーに行き興味のない業界の説明も聞いて視野を広げるといいと思います。また、インターンシップには自分のやりたい仕事のイメージをつかむためにも行った方がいいと思います。私はインターンシップで営業に対する恐怖心が緩和されました。
2	農学部	応用生物科学科	女性	インターンシップはいろんなのに参加して企業を知るといいかも。会社説明会代わり。ひとりで落ち込まないこと。就活は落ちるのが当たり前らしい。わたしは1次面接が通らなくて落ち込んでたけど、内定出ました。会社説明会に行くときはあらかじめ聞きたいことを決めておくといいかも。聞いているだけじゃ企業のことほとんど知れません。
3	工学部	環境エネルギー化学科	女性	3年生の時にインターンに参加したことで、顔を覚えて貰えたのが大きかった。参加するインターンシップの1つ1つを大切に参加した方がいい。
4	人文学部	映像コミュニケーション学科	女性	やりたいと思っていた仕事は、インターンシップにしてみると良いと思います。思ったのと違った事がありました。
5	経済学部	経済学科	男性	選り好みせずに様々な業界を見ることをお勧めします。私はインターンシップ参加当初から金融ばかりを見てしまい、面接解禁当初は金融機関ばかり受けていましたが、選考を受ける過程で自らの思い描いていた仕事と金融はあまり合っていないことに気付きました。私は幸いにも自らに合う業界を見つけることができましたが、6月の中旬に応募したため、第二次募集への応募となってしまいました。そのため、募集枠が必然的に狭く心理的にもプレッシャーを感じる場面が多々あったので、早いうちに色々な業界を説明会で見ておいて、第一次募集に応募すること。
6	工学部	情報工学科	男性	インターンシップや合同説明会、合同イベントというもので実際の社員さんないし、学生同士で意見交換をしておくとお互いの就活が動きやすくなる。そのため、学年に関係なく行けるときに行っておいた方がいい。
7	商学部	国際ビジネス学科	女性	やりたいと思う仕事があれば、その仕事の会社にインターンシップに行くべきだし、行きたい会社ややりたい仕事があれば、自分の普段、絶対いかなさと思う業界のインターンシップに参加すべきだと思います。興味のない企業でも多くの発見や、学びが多く、参加後に向いていなかったなと思ってもそれはそれで発見になるので、無駄になることはないです！社会人になれば他の会社の事は見る事ができないので、就活の時期がいろんな企業を知ることができるチャンスです！
NO	学部	学科	性別	2. 自己分析
8	国際文化学部	国際文化学科	女性	情報収集などのスタートは早いほうがいいですが、自己分析はじっくり継続的に行う必要があります。自分の道はこうだ！と早くから決めて絞ってしまうと、後でその業種などが合わないと感じた時に焦ってしまいます。なので、業種はなるべく幅広く覗いておくほうがいいでしょう。あと、他人と比べすぎないこと。特に、内々定が出る時期は本当に人それぞれです。周りがみんな出ていて、自分だけ出ていないからといって焦ってしまったりは自分の就活が疎かになってしまいます。あくまで大切なのは「自分の就活をすること」
9	文学部	社会学科	女性	友達と働くことについて語り合うことが自己分析に繋がるし、志望動機を書くにあたって重要な言葉がでてくる場合がある。
10	国際言語学部	国際言語コミュニケーション学科	女性	就職活動は早めに始めれば始めるほど有利になる。まずは自己分析と業界研究をすること。自分は普段どういう人間なのかを思い出し今までの行動を分析する。それぞれ職種ごとに活かせる力は変わってくると思う。分析した自分の長所をどの業界、どの職種(営業、接客、事務、技術など)に活かせるのかが分からなければ一向に自分に合った企業に出会うことは出来ない。自分にぴったりの職種を見つけてください。自己分析は非常に大事で面接でも見られる部分なのでしっかり取り組んでください。

11	商学部	商学科	女性	早めの自己分析はとても大事だと思います。自分の弱みを聞かれた時にいかにそれをアピールポイントにするか、が大事だと感じました。
12	新領域創成科学研究科	先端生命科学専攻	女性	部活やアルバイトや研究において自分がどんな思いでどういう工夫をしたかを、早めに思い出しておいた方が使えるアピールポイントになります。
13	医療技術学部	スポーツ医療学科	男性	自分自身のこれまでとこれからをきちんと整理する。軸はなにか、どんな人間なのか、なぜ御社なのか、行動しながら考える。
14	経済学部	経済学科	女性	何よりも自己分析が大切だと思います。自分の強みは何なのか、何故そのように思うのか、それをどのようにいかせるか…とどんどん深めることでESや面接対策につながっていると感じています。
15	文学部	英語文化学科	女性	就職活動中に自分の希望する会社や軸が変わったりするので、本当にたくさんの会社のお話を聞くのは良いことだと思います。あと、どんな時でも笑顔は忘れてはいけなく感じます。
NO	学部	学科	性別	3. 業界・企業研究
16	商学部	商学科	女性	「幅広く様々な業界・企業を見ること」選考開始までの時間が短くなったが、様々な情報を集めてその中から自分の可能性を探ることが大切だと思います。内定先に満足しているが、もっと色々な業界を見てみたかったなども少し感じています。
17	地域共創学群	人間社会学域	男性	3月1日の時点で志望業界が確立している人は僅かなので焦る必要はない。譲れない企業がある場合は別だが、基本、1~3月は合同説明会に沢山出るべき。
18	法学部	総合政策学科	女性	がむしゃらにエントリーするのではなく、どういったところに魅力を感じるかを考えながらエントリーすると志望動機が作りやすいです！
19	生物学部	海洋生物科学科	女性	合同説明会などはしっかり行った方が良いです。また、興味のない企業や名前の知らない企業でもとりあえずは調べたり説明を聞いて下さい。興味がないと思っていても意外と面白いと思える企業に出会えるかもしれません。また、就職活動は今後の人生を決める大事なものであるため、妥協して企業を選ばない方が良いです。たくさん悩むと思いますが、思う存分悩んでください。そして周りの人に意見を求めることも必要です。頑張ってください。
20	商学部	マーケティング学科	男性	早い段階から企業研究をしておくべきだと思います。説明会には少しでも企業に興味があれば同業他社でも全く雰囲気などが異なるので、目で見てみることも大切かと思っています。
21	法学部	国際企業関係法学科	女性	いろんな業界を見に行くことが何よりも大切だと感じました。なぜこの業界がいいのか、なぜこの業界は嫌なのか、それを自分の言葉で話せるようになるには、多くの業界、会社を絞り込まずに回ることだと思います。
22	法学部	法律学科	女性	企業の研究は大切だと思います。他の企業と比べ、その会社の強みなどを調べることは説明会を受けるときも、面接に行くときにも大事です。
23	薬学研究	薬科学専攻	男性	大手企業の傘下にある子会社も視野に入れるべき。福利厚生はそのままに、現場に近い業務に携わることができる可能性があるため。
24	工学部	電子システム工学科	男性	企業研究はもちろん、同業者を受けている場合は同業者の分析もしておくことをお勧めします。あと、WEBテストはSPIだけではありません。課される試験の種類も受ける前にしっかり確認を！
25	法学部	法律学科	男性	ネットには企業についてたくさんの方が書かれています。しかし、それを全て鵜呑みにするのではなく説明会に参加するなどしっかり自分の目で感じる事が重要です。また私は説明会や面接の時に社内は綺麗かなどをしっかりと見ました。実際自分が働くので気持ち良く働きたいと思ったからです。様々なことに目を向け、自分が何をやりたいのかを考えることで自ずと自分のやりたいことが見えてくると感じます。
26	経営学部	経営学科	女性	SPIも大切ですが、自己分析や企業分析こそ力を入れた方がいいと思いました。又、興味の無い業界や職種だとしても説明会に参加し、人事の方の印象や社員の方と話をしたときに自分に合う企業かどうかを自身で確かめることが大切だと感じました。
27	文学部	英語文化学科	女性	とにかく企業と直接会うことが大切。雰囲気などを掴めます。特に社員との座談会は積極的に出席するべき。

28	工学府	機械知能工学専攻	男性	なぜその企業に行きたいのかを自分なりに突き詰める事が大事だと思います。また、その企業で何がしたいのか？なぜその企業でなければ駄目なのかも合わせて深く考えるべきです。
29	社会学部	社会学科	男性	なぜその企業を志望するのかのロジックを固めておくこと。さらに他社との志望順位づけをしておくこと。
30	経済学部	経営システム学科	女性	企業研究をしっかりと、同じ業界の他社にはない魅力を考えること。ネットやセミナーを鵜呑みにするのではなく、参考程度にしてありのままの自分を伝えるためのエントリーシートや面接にすること。
31	人間学部	心理コミュニケーション学科	女性	業界に因われずに、興味がなくても沢山の企業を見るべき。合同説明会が一番最初に就活を意識し始める場になることは間違い無いので、時間いっぱい貪欲に色々な企業に目を向け説明を聞いて欲しい。軸が無くても、沢山の企業と接触することで自分がやりたいこと、やってみたいこと、やりたくないこと、興味が湧かないことが見えてくる。名前や事業内容等だけで企業を決めつけずに自分とマッチングする企業を見つけてください。どんな業界であっても優劣は無いと思っています。沢山合同説明会に行って沢山の企業に触れてください。
NO	学部	学科	性別	4. OB・OG訪問
32	政治経済学部	政治学科	男性	OB・OG訪問は積極的にすべきです。社風と自分自身が合うかどうかを早い段階から見極めることが、就活成功のカギだと思います。
33	法学部	法律学科	男性	OB・OG訪問をして、就活の時に意識したことや、取り組んでいたことを聞く。可能ならば、模擬面接をしてもらうこと。
34	創造理工学研究科	建設工学専攻	男性	OB・OG訪問は今からでも熱を持ってできる就職活動。これを行った人と行っていない人では全然違うと思います。
35	社会学部	社会学科	女性	OB訪問を1番した方がいいです。企業のことを赤裸々に教えてくれますし、自己分析にも繋がる発見があります。
36	情報理工学研究科	知能機械工学専攻	女性	将来何をしたいか、どんな仕事をしたいか想像がつかない人はとにかく社会人の方に直接話を聞いてみるのがいいと思います。私は自分の強みや専攻で得た知識の活かしかたや、どんな仕事なら苦にせずに行けるのか定まっていなかったため、説明会などで先輩社員に直接話を聞いてみるのが就職先選択や選考の準備において有効だったように思います。
37	人文社会系研究科	社会文化研究専攻	女性	企業が本当に求めている人材を把握するには、社員訪問が最も効率の良い方法だと思う。社員訪問のステップに進むためには、合同説明会に参加して業種を絞るなど、早めの準備を心掛けることが非常に重要。
NO	学部	学科	性別	5. 筆記試験対策
38	外国語学部	フランス語学科	女性	筆記試験で落とされてしまったら面接にすら進めないため、SPIの勉強は早く始めるに越したことはない。
39	人間社会学部	社会園芸学科	女性	SPI対策は早めにしておいたほうがいい。ちゃんと今まで一般レベルが解っていた人はそこまで苦しまないけれど、小学校中学校の問題をあまり理解してこなかった人は必ずここでつまづきます。
40	社会学部	社会学科	女性	SPI対策を早めに行っておくこと。筆記で落ちるのは本当にもったいないです。また、インターネットで情報が簡単に得られる時代だからこそ、自分の力で稼いだ(OB訪問など)情報が評価され、差がつく要因になったと思います。
41	ライフデザイン学部	生活支援学科	女性	Webテスト対策は、本当に大事だと痛感しました。友達の中には、Webテストの解答集を使いながら回答している友達もいましたが、やはり自分の力で解くことが大事だと思いますし、企業によってはWebテストの後に不正をしなかったかどうかのペーパーテストなどの確認のテストをやることもあるので、なるべく自分の力でWebテストを行うことをお勧めします。

NO	学部	学科	性別	6. エントリーシートと履歴書
42	先進理工学部	応用物理学科	男性	PDCAサイクルに沿ったエントリーシートと面接対策を。主観的な言葉ではなく、数値的に客観的な根拠も必要。たとえば、企画立案型では、数値的な根拠を大雑把でも示し、かつ、その効果まで検証できるとよい。
43	人間生活学部	食物栄養学科	女性	会社のHPや冊子をよく読んで、「どんな人が求められているのか」を理解することが大切だと感じました。ただ自分を押し売るのではなく、それを理解してESを書くことが重要だと思います！私はそれを意識していたので、ESは落ちたことがなかったですし、人事の方からも魅力的で興味深いESだと褒められました。
44	農学研究科	生物資源化学専攻	女性	早めに動く。ESや履歴書などは早めに準備して、イベントなどで知り合った企業の人事の方などに頼んで見てもらうと良いと思います。
45	工学部	応用化学科	男性	業界研究も自己分析も“5W1H”でどんどん具体的に掘り下げて行ってほしい。また、その内容に明確な一貫性がある方が説得力があり、自分でも納得しやすいと思う。が、最初のうちは焦らずとにかく業界や自分自身の特徴を羅列するだけでも良いとも思う。就活の準備が進んでいく中で、羅列した項目の中でこれだけは譲れない、というものを見つけさえすれば、企業とのミスマッチを防ぎ、エントリーシートや面接での質問にかなり答えやすくなる。
46	水産学研究科	水産学専攻	男性	ESは他人のものを見ずに、自分なりに書いてみる事。社会人に聞くと、みんな誰かのをコピーしたみたいに似ているものが多い、とのこと。
47	生物理工学部	食品安全工学科	女性	就活解禁前に強制的にでも面接練習はするべき。面接練習してから履歴書を書くべき。履歴書は面接で話すことのメモがわりだと思って書くこと。
NO	学部	学科	性別	7. 面接
48	現代社会学部	現代社会学科	女性	集団面接では誰よりも多く質問したほうが良いと思います。面接がうまくできなかったと思って、最後の逆質問で一番質問すれば、意欲は買ってくれます。自己分析も大事だとは思いますが、合う企業を見つけられるかが一番大事だと思います。私が就職先に決めた企業は最初は第一志望ではありませんでしたが、最終面接でどこよりも私自身を見てくれて、将来のビジョンや考え方がとても似ていると思いました。実際私が私自身を一番出せた面接だったと思います。
49	教育学部	教員養成課程	女性	部活動で乗り越えた困難などの経験は面接の1番のネタになります。部活動をやっていなくても、アルバイトなどで乗り越えた経験を作っておくといいです。その際に、自分がどうしてそのような行動をしたのか、どのように目標達成につなげるための努力をしたのか事細かく言えるようにすると良いと思います。私は部活動の取り組みを毎回日記につけていたため、就活をする際にすごく役立ちました。毎日、自分がどのようなことにワクワクするのか、挑戦したくなるのか、他の人にはないなと感じる長所などメモすると良いと思います！
50	総合政策学部	総合政策学科	男性	自分のキャラ・色・個性を大事にしてください。集団面接の際、他の学生の自己PRを聞く機会があるのですが、「私には誰にも負けない挑戦意欲があります」か「私は周りを巻き込む力があります」のどちらかしか聞いた覚えがありません。そのぐらい、就活生の自己PRは面白みに欠けますし、インパクトが全くとっていいほどありません。また、「サークルの代表をやりました」や「留学に行っていました」という学生は、人事の方からするとあまりプラスにはならないと思います(マイナスにはならないと思いますが、...)。
51	商学部	商業・貿易学科	男性	■行きたい業界であれば将来行く可能性のない企業であってもインターンシップは行ったほうが、今後就活するのに知識が増えて役立つと思います。周りから刺激も受けられます。■人によってはSPIなどは早めの対策をしないと後々意外と苦労します。■地方出身の方は早めに地元で就職するか他県にするのかきいておいたほうが絶対いいです。■面接で一番大切なのは企業への熱意です。あとはその熱意をどのように伝えるのかです。銀行なら支店訪問をたくさんして分析するなど(顧客として、就活生として)。どこに魅力を感じ、どんな仕事をしたいかなど
52	文学部	文学科	女性	長所は勿論、短所を突かれた時でもできる限り自信満々に答えるといいと思います。
53	文学部	総合文化学科	女性	筆記対策、面接対策はしておいたほうが良い。家で1人で話してみるのも効果的だと思う。声が小さい人、早口の人には特に注意。自己PR、志望動機の軸は4月頃までに固められたら沢山ESが出せて可能性も広がると思う。

54	人間情報学部	人間情報学科	女性	笑顔、身だしなみ、熱意の3つをわたしは常に意識していました。特に笑顔はつねに絶やすことなく、意識していました。説明会や座談会などで企業に伺う機会はすべて選考に関わっていると思って行動するようにした方がいいと思います。人事の人は頑張っている姿を必ず見ていてくれます。頑張ってください。
55	人文学部	英語コミュニケーション学科	女性	就活ノートを作り会社説明会の内容だけではなく、それを聞いてどう思ったかという感想を書き留めておくことをお勧めします。また、面接が終わる度に反省点や良かったことを振り返り、次に繋げましょう。
56	文学部	日本文学科	女性	面接官の目を見て笑顔で答えれば、相手はしっかり聞いてくれます！たまに目も合わせてくれず、明らかに興味がないんだなあとわかる面接官もいらっしゃいますが、気を落とさずに、自信を失わないことが大切だと思いますので、諦めずに頑張ってください！！あと、睡眠は大切です！！不安で寝れないかもしれませんが、寝たら案外気分も明るくなって、ストレスも溜まりにくくなります。寝てる暇なんかないと思うのもわかりますが、寝るのも就活の一部だと思って、体調管理だけでなく、メンタルケアも行っていきましょう！
57	法学部	公共政策学科	男性	民間企業で面接官が求めているものは、結果+結果から学んだことだと思います。行動を起こした、努力したことについて言うのは誰でも言えるわけであって、その結果どうしたのか、それに対して自分はどのような事を学び、学んだことを会社でどう生かしたいかといったことによって差がつくと思います。
58	応用生物学部	応用生物学科	女性	面接でどのように普段の自分をだせるか、そしてどのくらいその企業に入社したいのか、それをどのくらい伝えられるかが大切だと思います。「貴社に入社したい！」という思いをいかに面接官に伝えるかが面接を通過するポイントになると思います。
59	経営学部	マーケティング学科	男性	面接では、早口にならないように笑顔で面接官の目を見て喋ることが重要。
60	経済学部	総合経済学科	男性	面接では学生時代何をしたかはそれほど重要ではなく、何故それをやったかや、そこから学んだ事などの方が重要だと感じた。また、準備しすぎない事も大切だと思う。
61	外国語学部	英語科	女性	面接という場はほんの少しの時間で自分をアピールする機会です。その場で言いたいことが言えないととてももったいないしマイナスです。そもそも言葉が出てこない(緊張や練習不足などで)場合はもちろん、特に集団面接の場で話したいことをモリモリ話してしまうのも時間配分の点であまり良くありません。話したいことを列挙し、まとめておくことが必要です。ただし、原稿を読むのではなく、あくまでも面接官という人間と会話をすることが大事です。機械で良いのならそうしているでしょう。わざわざ会って話しているということは、しっかり相手に対して伝えることを意識しましょう。
62	経済学部	経営学科	男性	面接に辿り着けるよう、書類選考には力を力を入れること。面接では笑顔と誠実さを忘れないこと。
63	文学部	文学言語学科	女性	面接の時は近所のおじさんと世間話にきましたぐらいの感覚で臨んだ方が上手いきます
64	経営学部	経営学科	女性	面接の場ではマニュアル通りの受け答えは求められていません。自分自身がどう考え行動してきたのか、これからはどうしたいのかをきちんと伝えるべきです。
65	理学研究科	数学専攻	女性	面接の振り返りは必ず行い、返答に困ったものがあれば考え直して答えを出すこと。他社で聞かれる可能性は非常に高い。また、それによって自分の分析を兼ねることができるし、面接時とは異なった視点を持つことが出来る。
66	総合数理学部	ネットワークデザイン学科	女性	面接はたくさん受けて慣れるもの。面接前の自己紹介で「緊張しています」と伝えるとほぐれる。
67	文学部	人間学科	女性	面接は笑顔と明るさが大事。第一印象で勝たないと、よっぽどうまく話せないと通らない。小さな声は自信がないように見える。
68	人間関係学部	人間福祉学科	女性	面接は場数踏むことが大切！第一志望群受ける時は、10社以上受けてからの方がいい！自己分析は本当に大事だから、普段から行動する時は「なぜ」を意識してみるといいと思います。
69	国際交流学部	国際交流学科	女性	面接は人とのコミュニケーションではあるがしっかり準備をしてこそコミュニケーションができると思いました。面接は予習、復習だと思う。
70	社会学部	社会学科	女性	フィードバックをもらえる環境に自分を置くことをオススメします。ESも面接も先輩にもっと見て貰えばよかったなと後悔しました。熱く面接で語り、十分に志望度をアピールできても、無駄な言葉や、一般論を喋り続けていれば落ちます。気をつけてください。

71	法学部	法律学科	男性	論理的に話すことを意識する。理由を述べる際はなるべく自分の経験を基に説明すると、採用担当者は納得してくれやすい。
72	家政学部	環境教育学科	女性	感情の込め方を身につけると良いと思います。ロボットのように覚えた文章を口にするのではなく、自分の中にある想いを言葉にすると良いと思います。
NO	学部	学科	性別	8. 学生生活
73	文学部	現代社会学科	女性	普段の生活から、面接を意識して過ごす(姿勢を正す、挨拶を大きな声でする等)と、本番であまり緊張せずに行けるとおもいます!
74	情報学部	情報工学科	男性	プレゼンテーションや作文の練習をしといた方がいい
75	経済学部	現代経済学科	女性	「自分は何をしたいのか」という軸をしっかり持って企業を絞り込むと、志望理由を書くときや面接で何か聞かれたときも苦痛なくこなすことができると思います。また、大学生のうちに色々なことに取り組むと履歴書やアピールが単一的にならずいいと思います。
76	社会学部	現代文化学科	女性	精神的な不安・ストレスに負けないよう、適度な息抜きをしたりしっかり睡眠をとったりして体調管理に気を付ける。
77	コミュニケーション学部	コミュニケーション学科	女性	ゼミやサークルに入っていないなくても、アルバイトをしていなくても、大丈夫。何か自分が打ち込めること、必死になれることを見つけてください。それが自分の特長になります。
NO	学部	学科	性別	9. 公務員・教員
78	文学部	人文学科	女性	公務員試験の勉強は早くから始めろ。民間企業は大手はとりあえず早くから見つけておけ。(私は初めに中小ばかり見て後悔した。)親の介護のことはきちんと考え抜け。後で後悔しても遅い。周りに問題がないなら勤務地にはこだわらな。
79	経営学部	経営学科	男性	教員免許を取得しようとしている一般私大生へ。教職と就職は、就活の時期が早まった時点でどちらか選んだほうが良かったです。教育実習も良い経験ですし、今まで取った教職科目の単位がもったいない気持ちも分かりますが、早めに本当に興味がある方を選んでしましましょう。6月に教育実習であれば、就活にかなり遅れてのスタートになります。どちらもしたいなら、まずは5月に内定をいくつか頂いておくと、落ち着いてスタートできますよ…。
80	法学部	法律学科	女性	公務員や進学希望から民間就活へ進路変更する際は、早めに進路変更を決断した方がいい。私はこの6月まで公務員一本で公務員試験対策をしていたが、6月の面接(内定出し)解禁と同時に進路変更を決断し、民間企業の就活を始めた。これまでの1ヶ月半は怒涛の日々だった。結果、自分の希望の場所から無事内々定を頂くことができたが、持ち駒を増やすのに必死なため、毎日説明会は2社行くような生活をしていたことによりゆっくり考える余裕がなく、自己分析や企業研究を十分にできなかった気がする。それは後悔してる。
NO	学部	学科	性別	10. 早めの行動
81	建築学部	まちづくり学科	女性	準備は早く始める方がいい。大学生活では、何をやったかだけでなく、何故やろうと思ったか、どうやってやったか、何を学んだかまで深く考えて、目標を持って行動すると良いと思う。
82	家政学部	児童教育学科	女性	説明会で出会った人たちと仲良くなった方がいい。面接時は30分以上前に最寄駅に着いた方がいい。
83	法学部	法律学科	女性	早めに活動を開始すること。説明会や選考を無断欠席しないこと。
84	経営学部	商学科	女性	スタートがやっぱり大事だと実感しました。自分にとっての情報は、知らない情報、それを選択する能力も必要です。スケジュール管理がカギになるかなと思いました。また、交通費がたくさんかかるので、できるだけ徒歩圏内で説明会、面接がはしごできるように工夫も私はしていました。スーツは2着持っていると便利でした。説明会で自己PRを書く場面もあるので、まとめたものを印刷して持ち歩いていました。自己PRなどは、早めに作っておくのがいいと思います。解禁されてからは早めることが沢山の、作っておけば良いスタートダッシュが切れると思います。
NO	学部	学科	性別	11. 異なる世代とのコミュニケーション
85	フロンティアサイエンス学部	生命化学科	女性	もっと多くの社会人の大人達と話す機会を作っておけば良かったと思います。面接は大人の人なので大人と話すことに慣れておくと良いと思います。

86	社会 イノベーション 学部	心理社会学科	女性	何から取りかかればいいのか分からない人が多いとおもいます。ですが、悩む暇があったらとりあえず行動をすることをお勧めします。とりあえず、自分が何をしたいのか、なにが好きなのか、そして、10年後どのような活動や人生をしたいのか、ひたすら考えてください。考えて悩んだ分、結果はあとからついてくると思います。そして、1つ上の先輩方だけではなく、幅広い年齢層の方とお話する機会をもうけたほうが良いとおもいます。
87	文学部	フランス文学科	女性	周りに合わせて焦る必要はなく、自身が現在頑張っていることを続けること。アルバイト先の方でも良いので、社会人と話す機会を持つこと。
NO	学部	学科	性別	12. 準備時に知っておくと良い事
88	文学部	哲学歴史学科	女性	就活用メールアドレスを作る、就活用写真の撮影や履歴書を書く練習は必ず解禁前からしておく(意外と提出時期が早い)、就活の掲示板ばかり気にせず、知り合いの先輩にフローなど聞いておくとよい、友人含め人と話す、積極的にいくべし。
89	法学部	国際政治学科	女性	スケジュール管理は抜かりなく。また、Macはwebテストのサポート対象外なので、osはWindowsが良い。聞くところによると最新のosもサポート対象外らしく旧式でないといけなそうなので、PCを新調するときに気をつけたほうが良い。
90	文学部	歴史文化学科	女性	交通費を貯めておく。イメージトレーニングする。電車が遅れることを考えて早めに会場に着くようにする。足を運ぶのを惜しまない。
NO	学部	学科	性別	13. 就活中のアドバイス
91	政治経済学部	政治学科	男性	就活は楽しむべし！次はどんな企業、どんな人に会えるかな？そう考えるだけで、憂鬱な気分は吹き飛びます！
92	国際教養学部	国際教養学科	女性	6月の就活が上手く行かなくても諦めないで欲しい。私は3月から普通に就職活動を始め、7月の夏採用まで粘って内定を貰ったので。
93	理学部	化学科	女性	たくさんの社会人の方に迷惑をかけても愛想よくしてもらえるのは、就活の間だけです。ですから、社会に出る前に、多くの社会人と話して、色々な土地に行って、(マナーや時間管理などの)失敗をたくさん経験してみるのも良いと思います。臆することなく突撃してください。
94	政治経済学部	政治学科	女性	つらくなったら無理をせず、友人や家族との時間をすぐに作るべき。うまくいかなかったら周りの人に素直に助けを求めることも必要だと思う。あとは面接に落ちても落ち込まないこと。会社を組織していく人間を選ぶわけだから、こつと同じくらいあつちも真剣なんだ、と考えればそれほど自己嫌悪に陥ることもなくなる。
95	文学部	文学科	女性	面接や履歴書の作成に息詰まったら、1人で考え込むのではなく、大学のキャリアセンターは利用した方が絶対にいいです。あと息抜きもちゃんとするべき。早めに動いて焦らず、無理のない就職活動をはした方がいいと思います。
96	工学部	経営工学科	女性	なぜ、どうしてインターンや就活をするのか改めて考えてほしい。あと、ひとを紹介してもらったら迅速に対応すべき。
97	工学部	経営工学科	女性	周りの情報にとらわれず、つねに自分を信じてください。うまくいかず、焦るときもあります。大事なものは内定の数ではなく、行きたい会社の内定を頂くことです。満足のいく就職活動を最後まで続けてください。
98	商学部	商学科	女性	就職をゴールだと思わず、自分が将来なりたい姿へ近付くためのスタートだと思ってほしい。自分が将来どうなりたいのか、どう成長したいのか、どう活躍したいのか、しっかりと考えてほしい。それを基準に考えると、自ずと合う企業に内定が出ます。後悔ない選択を。
99	創造理工学研究科	地球・環境資源 理工学専攻	男性	誰かの真似をしないこと。自分に素直に取り組んでください。就活の直前だけ意識してもダメです。それこそ、その人の生きてきた環境や意識が影響します。常に考え意識していると良いと思います。
100	社会学部	社会学科	女性	周囲を見て真似できることは真似ていいと思うし、内々定を頂く時期など比べちゃいけないときは比べない。なにをすべきかということ、自分の意志を持つべきだと思う。あとは、就活中は孤独になりがちなので、友人と会ったり食事をすることで、情報交換や気分転換することが大切と強く感じた。

101	コミュニティ 福祉学部	福祉学科	女性	自分が何をしたいかが大切です。どんな職業生活をしながらどんな生活をしていきたいか。そのためには、何を優先順位の上位に持ってくるかを定めることが大切だと思います。お金がいいところ、働く地域はここがいい、業務内容はこれがいい、など何でもいいと思います。その軸によっては、大手企業がいいとは限りません。自分自身の軸を決め、周囲に流されず自分を持ち続けることが大切です。
102	社会学部	地域社会学科	女性	一緒に働きたいと思ってもらうことが大切！企業も本気、自分も本気で取り組めば、自分も成長できるし素敵な未来が待っているはず、大丈夫！
103	法学部	法学政治学科	女性	恥ずかしいという感情がいかにも無駄であるか。この先、40年間の自分が後悔しない選択をしなければならぬのだから、なりふり構わず情報を集めて取捨選択する他ない。
104	法学部	法学科	男性	とりあえず合同説明会に行って空気に慣れましょう。スタートが遅くても自分を見つめることができているならば全く問題ありません。
105	商学部	商学科	女性	軸をしっかり持つておくことが大事です。新聞読んだりニュース見たりして時事も知っておくことが必要です。